

令和7年5月20日

豊丘村議会議長 平澤恒雄 様

豊丘村議会議員

酒井浩文



## 一 般 質 問 通 告 書

次の通り通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1 有害鳥獣対策の現状について	<p>(1)本格的な農業の季節を迎え、村内の田畑に美しい農村風景が広がり始めた。しかし中山間地においては、増え続ける鳥獣被害による有休農地や荒廃地が目立ち始めた。村内の鳥獣被害の現状と傾向は。</p> <p>(2)本年度事業として、猟友会との連携による個体管理、免許取得の補助、住民に対する補助金の拡充による自衛促進、防護柵の維持管理を計画している。具体的な内容と進捗状況は。</p> <p>(3)令和5年12月議会の一般質問で提案した、小型焼却炉導入による焼却処理の提案に対し「機能面等のメリットの反面、コスト面等のデメリットもあり、近隣市町村との広域的な取組として検討を進める」という答弁があった。現状はどうか。</p>	産業振興課長
2 村のPR施策について	<p>(1)近年特徴的な観光事業や、テレビやラジオ番組、コマーシャル等による発信により、村外、県外において豊丘村の知名度が高くなってきた。リニア時代を迎えるにあたり、さらなる知名度と魅力の発信が必要である。村長のトップセールス状況と今後の展開は。</p> <p>(2)長野朝日放送の「ふるさとCM大賞」に近年豊丘村が登場していない。入賞すると1年間を通じてCMできる。村民の愛郷心も生まれ地域の活性化と、PR効果が期待できる。ぜひ応募を。</p>	村長  村長 総務課長